

第50卷 第1号

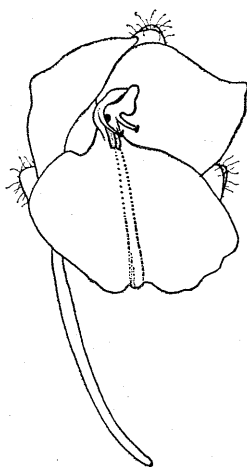
(通卷第563号)

Vol. 50 No. 1

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和50年1月 January 1975



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和五十二年一月十五日印刷
昭和五十年一月二十日発行
第三種郵便物認可
(毎月十日発行)

目 次

増田道夫・太田雅隆： 紅藻モツキフチトリベニの生活史	1
北川尚史・児玉 務： 内生無性芽をもつムチゴケ属(苔類)の注目すべき一新種	11
芹沢俊介： アジア産シダ植物考察(5)	15
大橋広好： イワオウギ属とゲンゲ属の区別について	21
田中 肇： イネ科野生種の受粉(2)	25
雑 録	
大橋広好： 台湾のスナジマメ属.....	31
新 刊.....	10, 20, 32

Contents

Michio MASUDA & Masataka OHTA: The life history of <i>Rhodophysemia georgii</i> Batters (Rhodophyta, Cryptonemiales)	1
Naofumi KITAGAWA & Tsutomu KODAMA: A remarkable new species of <i>Bazzania</i> (Hepaticae) with endogenous gemmae	11
Shunsuke SERIZAWA: Taxonomical notes on Asian ferns (5)	15
Hiroyoshi OHASHI: A note on <i>Hedysarum</i> and <i>Astragalus</i> (Leguminosae) with reference to two Himalayan species	21
Hajime TANAKA: Pollination of some Gramineae (2)	25
Miscellaneous	
Hiroyoshi OHASHI: <i>Zornia</i> (Leguminosae) in Taiwan.....	31
Book review.....	10, 20, 32

[表紙カットの説明] ミズトンボ属に近縁の *Diplomeris* はヒマラヤ山系を中心に 3, 4 種が知られている。*D. hirsuta* はネパールからブータンに分布している。花は白色で中心部は僅かに黄色。小溪流に沿う湿った岩石上で採集。実物大。(C. Nepal. Sim Chotala, 900 m., Aug. 19, 1972) (津山 尚)

[Explanation of the cut on the cover] *Diplomeris hirsuta* Lindley, endemic species to E. Himalaya of *Habenaria* alliance. Reconstructed from the transparencies and the rough sketch made by members of the Fifth Botanical Expedition to E. Himalaya organized by the University of Tokyo in 1972. (life size) (T. Tuyama)

投稿規定

1. 論文の投稿者は原則として本誌1年以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注に著者の勤務先(勤務されていない場合は住所)とその欧文訳を付記すること。また、継続論文は脚注に前報掲載の誌名、巻数、頁、年号を入れること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴り、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交り、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく400字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼込むこと。原図の説明文は2部を作製し、1部はたやすく剝がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に10字以上のあきが必要である。
8. アート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 投稿者は必要とする別刷数(50の倍数)を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち50部は無料、それ以上は著者負担のこと。
 - a. 希望される別冊の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けない。
 - b. 雑録の別刷は1頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので印刷所へ御送金のこと。御送金の後に別刷を郵送する。
11. 送稿の際には住所と郵便番号とを明記すること。
12. 送稿や編集に関係した通信は〒182 東京都狛江市和泉 1421, 津村研究所, 佐々木一郎あてのこと。

編集員

Members of Editorial Board

朝比奈泰彦 (Yasuhiko ASAHINA)

編集員代表 (Editor in chief)

千原光雄 (Mitsuo CHIHARA)	藤田路一 (Mitiiti FUJITA)
原寛 (Hiroshi HARA)	久内清孝 (Kiyotaka HISAUCHI)
井上浩 (Hiroshi INOUE)	伊藤洋 (Hirosi ITO)
木村陽二郎 (Yojiro KIMURA)	木村雄四郎 (Yushiro KIMURA)
小林義雄 (Yosio KOBAYASI)	黒川遣 (Syo KUROKAWA)
前川文夫 (Fumio MAEKAWA)	大橋広好 (Hiroyoshi OHASHI)
佐々木一郎 (Ichiro SASAKI)	津山尚 (Takasi TUYAMA)
山崎敬 (Takasi YAMAZAKI)	

昭和五十年一月十五日印刷
昭和五十年一月二十日発行
第三種郵便物認可
(毎月二十日発行)

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号 1部 250 円, 増大号は別に定めます。
- 2) 1ヶ年分(雑誌普通号および増大号を含む 12 回分) 2,700 円(送料別, 1部 16 円)。
- 3) 代金払込は, 〒182 東京都狛江市和泉 1421 津村研究所(振替東京 1680) へてにお送り下さい。

Overseas annual subscription rate: 3,000 yen including postage.

All communications to be addressed to the Editor

Dr. Yasuhiko Asahina, Prof. Emeritus, M. J. A.

Tsumura Laboratory, 1421, Izumi, Komae-shi, Tokyo, Japan

植物研究雑誌 1 巻～8 巻迄覆刻完成のお知らせ

植物研究雑誌創刊号～8 巻迄, 津村順天堂で覆刻致しました。

価格 1 セット (6 分冊 2 箱入) 7 万円

申込みと代金払い込み先

津村研究所(振替) 東京 1680

The Journal of Japanese Botany, vol. 1-8 are reproduced in facsimile.

Price 75,000 yen including postage.

原稿の送り先が変りました。投稿規定 12 項をご覧ください。

昭和 50 年 1 月 15 日 印刷
昭和 50 年 1 月 20 日 発行

編集兼発行 佐々木 一 郎

印刷者 富 田 潔

東京都練馬区豊玉北 2ノ13

印刷所 学術図書印刷株式会社

東京都練馬区豊玉北 2ノ13

電話 (991) 3754 番

発行所 津 村 研 究 所

東京都狛江市和泉 1421

(振替 東京 1680)

定 価 250 円

不 許 複 製

「植物研究雑誌」第五十巻 第一号 定価二五〇円